

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書

制作団体名	特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会カルティベイト
公演団体名	特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会カルティベイト

内容
【実施形態】 <p>ダンサーチームのリーダーによる説明とダンス指導を行います。</p> <ul style="list-style-type: none">・ストリートダンスのストレッチ・ステップ・動作の基本を習う・ストリートダンス応用編：振付や複数やチーム等に取り組み、本公演に向けて練習をする <p>所要時間は約90分としていますが、教員方とご相談の上調整も可能です。又、スケジュールや楽屋等に関する打合せも行います。</p>
2022年学校巡回公演：ワークショップの流れ
【PART1】
① ダンサー登場(2分) <p>(音楽に合わせて上手または下手よりダンサー集合、出来るだけ有名な曲を利用)</p>
② 自己紹介(3分) <p>(各ダンサーマイクで自己紹介、メインダンサーにはヘッドセット又はワイヤレスハンドマイク) ※ヘッドセット等ワイヤレスマイクについては、各学校の設備状況に応じ利用可能な範囲で活用する。</p>
③ ダンスレッスン基本編(40分)
【PART2】
④ ダンスレッスン応用編Ⅰ、振付を覚えてみよう！(40分) <p>状況によりダンスパフォーマンスを行います</p>
⑤ ワークショップ終了、最後に一言ずつコメント(4分) <p>コメント後に要望があり時間的に可能であれば質疑応答等も可能</p>
⑥ ダンサー退場(1分)
【実施形態の意図】 <p>自ら基本ステップや体を動かすことにより、コンサート本番への鑑賞意欲や興味を高めます。又、実際の一流プロダンサーから直接ポイント指導を受け、児童生徒達に得手不得手の違いを気にせずにダンスが楽しく踊れることを実感してもらいたいと思います。</p>

タイムスケジュール（標準）
各校に事前に実施開始時刻を調整させて頂きます。原則的に午前午後どちらでも可能です。開始後のタイムスケジュールは上述の『ワークショップの流れ』の通りです。

派遣者数

指導者：コレオグラファー／ダンサー1名

・補助者：ダンサー3名

・舞台進行スタッフ：1名

・事務局スタッフ：1名

学校における事前指導

1) 実施時間

・90分（前半の部 45分 休憩10分 後半の部 45分）

※ご相談の上、トイレ休憩や水分補給等を行う場合もあります。

2) 服 装

・体操着または、動きやすい服装

3) ご用意をお願いしたい備品

・ワイヤレスハンドマイク×2本、

・CDプレーヤーなど外部オーディオ機器×1台

※事前に音響システム等を舞台進行スタッフより当日確認させて頂きます。

4) 音響機器の操作

・体育館内で音楽を流す際に、CDプレーヤーを操作して頂くご担当者1名をお願い致します。

5) サポートスタッフの配置

・実施中にワークショップご担当者の他、クラス担任の先生方も参加をお願いし児童生徒の取り組みや様子をご確認ください。本公演の際にはダンサーとフロアにて共に全員でダンスを踊ります。又、保護者等参加の場合はフロア全体が児童生徒を中心に全体で盛り上がりますのでお楽しみ下さい。

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書

制作団体名	特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会カルティベイト
公演団体名	特定非営利活動法人 国際文化交流促進協会カルティベイト

演目
<p>学校巡回公演（2022） - 日韓トップダンサー夢の競演 - 『これがヒップホップダンス！』</p> <p>《オープニング》(6分) 第1章 ヒップホップダンス？(13分) 第2章 ヒューマンビートボックス(10分) 第3章 【THE BATTLE】(15分) 第4章 みんなで踊ろう！！(30分) 第5章 質問コーナー(5～10分) 終 章 エンディング(5分)</p>

派遣者数
<p>【出演者】10名 ダンサー 日本… ロックダンサー 3名 ポップダンサー 2名 韓国… ブレイクダンサー 3名 ヒューマンビートボックス 1名 司会 女性 1名</p> <p>【スタッフ】14名</p> <p style="text-align: right;"><u>合計 24名</u></p>

タイムスケジュール（標準）
<p>※前日:機</p> <p>仕込み(開始) ダンサーリハーサル 本番(90分) 終了／片付</p> <p>材車・電源車を実施校体育館に横付け、搬入等を行います。</p> <p>又、翌日午前公演実施の学校の場合は、仕込み等までを前倒して行います。</p> <p>コンサート当日:タイムスケジュール</p> <p>8:00am 10:00am 12:00pm 13:30pm 15:00pm 17:00pm</p>

実施校への協力依頼人員

- 特にお願いはありません。

※体育館が校舎 2 階部分以上に設置されている場合や体育館への照明・効果・大道具等舞台関係機材の搬入出が特に困難な場合は、搬入出要員が増員となる場合があります。この場合基本的に実施団体がその手配等を行い、舞台専門業者により重量物等搬入出作業を進め、本公演実施に際し支障のない様に行います。

演目解説

ストリートダンスは一部愛好家や若者文化の象徴から脱皮、現在世界中で多くの人々に支持されています。今やテレビ、音楽やファッション等様々な文化・芸術に影響を与える程、大きく広がり、一昨年ダンスグループのダ・パンプの『USA』が大ヒットしており、又大阪府立登美丘高校ダンス部の披露したダンスが非常に注目され、社会的現象となる等ヒップホップダンスが幼児から一般にまで継続的に広範囲に成長を続けています。

- これまでに約 120 公演の一般ホールでのダンステージを行い、更に今後も東京を中心に全国各地で開催が予定されています。これら多数の公演実績を踏まえ、本学校巡回公演の趣旨に賛同するメンバーを中心に出演者／スタッフを編成しています。
- 過去10年間に於いて多数の小中学校での学校コンサート(公演)実績も有し、多くの小中学生が鑑賞しています。
- このステージを小中学校現場で本格的に導入されたダンスを、次代を担う児童・生徒達向けて、よりブラッシュアップ。更に様々な文化的要素も大胆に取り入れ表現、世界に誇れる日本人トップのダンサーと日米両国で活動するダンスパフォーマーも起用し、文化交流史として長い時間を重ねてきたお隣の国、韓国のトップダンサーも参画します。
- 韓国のダンサーは特に来日経験も豊富で日韓合同のステージも多数経験しているダンサーを人選し起用します。このチームが優れた高い文化・芸術性を表現し、他では決して得ることが出来ない驚きと楽しさあふれる交流体験・感動を与え、ダンスを楽しく、もっと踊りたく、更に体を動かしたくなる様な体育館全体が、参加者全員が盛り上がるステージとします。

【本公演ステージ構成】

※体育館内は児童生徒の入場前から音楽や特殊効果等によりワクワクする様な雰囲気となる

学校コンサート（2022）構成

- 日韓トップダンサー夢の競演 -

『これがヒップホップダンス！』

《オープニング》(6分)

MC (前説明)

M1 テーマ曲 出演者全員登場 (2分30秒)

第1章 ヒップホップダンス？(13分)

MC (ヒップホップダンスとは？を、紹介)

① ロックダンスとは

(ダンサーが出てきて紹介後、踊りのパターンを紹介)

② ポップダンスとは

同 上

③ ブレイクダンスとは

同 上(韓国人ダンサー3名)

各スタイルの特徴を生かしたダンスを披露。ヒップホップの最高テクニックを披露することで、より近くにダンスを感じられる様に工夫

また、照明音響等効果を駆使して、ダンスシーン最先端の表現を見て、感じてもらう。

第2章ヒューマンビートボックス

HB・ボイスパーカッションの一重(10分)

MC (ヒップホップの種類でヒューマンビートボックスを紹介・説明)

M5 ヒューマンビートボックス

ダンス以外のヒップホップ文化の一つである、ヒューマンビートボックス。実力派ビートボクサーが登場し妙技を披露し、チームダンサーと競演する。ダンス以外の文化にも触れながら、ヒップホップの魅力を違う角度から感じてゆく。この交流をきっと児童生徒たちは、目を丸くして、驚きの中で、時間を過ごすことだろう。

第3章【THE BATTLE】(15分)

MC (バトルの歴史と面白さ)

M2 戦い入場の音楽

M3 戦い チーム赤 VS チーム青

(観客に勝負を決めてもらい、表彰式)

M4 表彰～退場曲

ダンサーを2チームに分け、ダンスを競い合う楽しみを体感。又、学校の状況によりもし可能であれば先生方だけのチームを編成、出場頂きパフォーマンスを披露頂く。

そして児童生徒たちに勝敗を判定してもらう。

M5 退場曲

バトルの歴史を紹介しながら、武器による戦いではなく、文化による戦いを強調。そして、最後は、握手によって、ノーサイドになることを見せてゆく。

第4章みんなで踊ろう！！(30分)

MC (みんなで踊ることを提案)

M6 みんなで踊ろう

賑やかに、全員で、ヒップホップを習い、踊る！

ダンサーたちの自己紹介を含めて、全員で、ダンスの練習。皆のレベルに合わせて、最後は全校合同で、賑やかに、ヒップホップを踊る！

第5章 質問コーナー(5～10分)

MC(子供たちとダンサーとの質疑応答)

賑やかなひと時を終えて、興奮冷めやらぬ雰囲気の中で、質問会を行う。

児童生徒とダンサーとがさらに近づき、別れがたい印象が強まってゆく。

終章 エンディング(5分)

M7 エンディング(友好B)

出演者全員登場

最後は、もう一度、照明や映像溢れる中で、一人一人を紹介しながら、ダンサーたちの、得意なテクニックを披露しながら、大団円を作り上げてゆく。 総計90分

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

- 事前ワークショップでの初めてダンス体験から本番のダンス参加まで、児童生徒達へのダンスの実技指導とダンサーとのコミュニケーション、相互交流が多数行われます。
- 本物の世界レベルのプロによるダンスの鑑賞
- 本公司で全員がダンサーと一緒にダンスを行います。
- 國際的に活躍するダンサーとの質疑応答や相互交流・文化交流
- 多彩なステージアート(最新舞台芸術・技術)を活用し楽しく感動的なステージを体験して頂きます。
- 公演やワークショップで使用する音楽(曲目)を校内放送で流し、児童生徒達に親しんで頂き、より効果性を高めます。

児童生徒とのふれあい

- 事前ワークショップでのダンスの指導とダンサーとのコミュニケーション・相互交流が多数行われます。
 - 本公司でのダンスで全員参加等様々な場面等で交流機会を設けダンサーとふれあいます。
 - 國際的に活躍する第一線のプロダンサーとの質疑応答を通し、相互交流・文化交流を図ります。
- 普段、直接体験する機会が少ない多彩なステージアート(舞台芸術・技術)を活用し楽しく感動的なステージを間近で体験して頂きます。

※韓国ダンサーが来日不可能となった場合

- ①開演の冒頭、司会者によって、コロナ禍による韓国ダンサーの不参加を告知。
更に、韓国ダンサーからのメッセージを紹介。
- ②韓国ダンサーの役割であるブレイクダンス部門を、世界最高峰レベルの日本ダンサーにて交代。特に前年度も起用実績のある今年度出演予定の3人のダンサーは、パリオリンピックの正式種目に採用されたブレイクダンスの代表選手としての可能性も秘めているメンバーである。